



A 'tree' from 1978 by Kazuo Kadonaga

## V I S U A L A R T S

### 非 - 西洋

西洋から東洋の精神への遺伝子、それでまだいくつかの芸術があります。西洋以外の国からの独自の署名による芸術の展示トルコ、ユーゴスラヴィッチ、ブルガなどのニューヴェ・イメージでの展示はそれを示しています。トム・ベレンと日本が登場し、後者は、オブジェクト、テキスタイルアート、オランダのギャラリーやジュエリーの写真プログラムに関する数か月の展示会を一度にまとめました。これらも強くお勧めします。イスタンブール-アムステルダム of 叙情的な美的ラインスターダムのタイトル、「このギャラリーを一般的にフォローしているアムステルダムのアーティスト Printshop は先月のグラフィックを示しました。最も注目すべきは 13 人のトルコ人アーティストです。角永和夫による木々」、デルフトのヴォルマーンはまだ立ち上がっています 7 月 12 日に 5 つのユーゴスラヴを切り取った薄いウエハースの木の幹に、

それでも彼らはまだ家の中にいます。ハーグのプルクリスタジオは完全に一緒です。までそして 8 月 12 日を含め、彼のフェーズはブルガリアの「樹木素材アートによる芸術的性質」を示しており、ガリアルは非常に素晴らしいので、彼は繰り返しハーグでニューヴェルの画像を使ってこのアイデアを詳しく説明しました。さらに、一緒にパンスアートの写真があります（磯崎の 8 月の印象を与える 29 まで。これらのすべての場合、彼は民芸の側面を持っているので、高崎の芸術ではありませんが、割り当てロサンゼルスにあるこの近代美術館から現代美術を上陸させるために。たとえば、ヴェネツィアビエンナーレの建設などの主要なイベントでは、これらの国で働くアーティストが、一方ではまだ自分たちの文化を背景に作品を制作する一方で、欧米のアーティストの発展を追うように努め、肉も魚も想定していない。日本のアーティストはそれを最大限に生かす方法を知っている。